

追悼 童門 冬二さん



昭和2(1927)年10月19日東京都にて生まれる。東海大学附属中(旧制)卒業後、海軍土浦航空隊に入隊する。

復員後は目黒区役所に勤務。のちに東京都庁へ移り、知事秘書や政策室長などを歴任。昭和54(1979)年より作家活動に専念し、同人誌「さ・え・ら」「時代」にて小説を発表した。

代表作に「小説 上杉鷹山」「志士の海峡」などがあり、「暗い川が手を叩く」は第43回芥川賞の候補作になった。

令和6(2024)年1月13日死去。享年96歳。本人の意向を受け、死去から1年後になる令和7(2025)年1月13日に遺族が公表した。